

国保みやざき

vol.4



栄松海水浴場（日南市）



宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」

CONTENTS

01 クローズアップ

- 令和4年度事業実施報告・各会計決算を可決
令和5年7月 国保連合会通常総会を開催
- 宮崎県国民健康保険団体連合会役員名簿
- 令和4年度各会計決算報告

02 NEWS & TOPICS

- 次期国保総合・国保情報集約システム機器更改に関する説明会を開催
- 令和5年度宮崎県国民健康保険団体連合会職員採用試験を実施

03 情報ひろば

04 国保連行事予定（8月～10月）

令和 4 年度事業実施報告・各会計決算を可決

●令和 5 年 7 月 国保連合会通常総会を開催

7月27日（木）、令和5年国保連合会通常総会を本会会議室で開催しました。開会にあたり、清山知憲理事長（宮崎市長）が「国保制度を取り巻く環境は、少子高齢化に伴う国保加入者数の減少や医療費の増加など、大変厳しい状況である。本会は、保険者から賄われる財源を有効活用しながら費用対効果の高い事務事業の実施と更なる保険者支援の充実を図ってまいりたい。」とあいさつし、専決報告事項3件、議決事項6件が提案され、全て原案のとおり可決されました。また、報告事項として「国保総合システムの更改に伴う費用に対する国の財政支援の要望について」経過報告と「理事会・通常総会の開催方法について」報告しました。

また、本会役員の任期満了に伴う役員改選が提案され、新役員が次頁のとおり選任されました。



通常総会の様子

◆専決報告事項

- 【専決報告事項第1号】規則の一部改正
- 【専決報告事項第2号】令和4年度各会計歳入歳出補正予算
- 【専決報告事項第3号】令和4年度積立資産の処分

◆議決事項

- 【議案第1号】令和4年度事業実施報告
- 【議案第2号】令和4年度各会計歳入歳出決算
- 【議案第3号】令和5年度各会計歳入歳出補正予算（案）
- 【議案第4号】令和5年度資産の積立・積立資産の処分（案）
- 【議案第5号】役員の改選
- 【議案第6号】規則の一部改正（案）

◆報告事項

- 【報告事項第1号】国保総合システムの更改に伴う費用に対する国の財政支援の要望について（経過報告）
- 【報告事項第2号】理事会・通常総会の開催方法について

お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係

TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359

E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

宮崎県国民健康保険団体連合会役員名簿

任期 自 令和 5 年 7 月通常総会終了から

至 令和 7 年 7 月通常総会終了まで

(令和 5 年 8 月 10 日現在)

役職名	氏名	公職名
理事長	清山 知憲	宮崎市長
副理事長	島田 俊光	串間市長
副理事長	中別府 尚文	国富町長
常務理事	佐野 詔藏	学識経験者
理事	池田 宜永	都城市長
理事	読谷山 洋司	延岡市長
理事	村岡 隆明	えびの市長
理事	高妻 経信	高原町長
理事	黒木 保隆	椎葉村長
理事	小迫 幸弘	五ヶ瀬町長
理事	上窪 高志	歯科医師国保組合理事長
監事	橋田 和実	西都市長
監事	黒木 敏之	高鍋町長

お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係
TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

令和4年度各会計決算報告

(1) 令和4年度 一般会計歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 負担金	90,868,000	90,867,100	1. 会議費	427,000	354,547
2. 国庫支出金	7,532,000	9,852,000	2. 総務費	604,538,000	569,814,712
3. 中央会支出金	1,000	0	3. 会館管理費	76,971,000	73,088,490
4. 財産収入	331,000	249,131	4. 事業費	2,176,164,000	1,037,237,190
5. 繰入金	637,994,000	580,796,183	5. 積立金	42,558,000	37,789,728
6. 繰越金	21,238,000	34,667,795	6. 借入金償還金	2,000	0
7. 諸収入	14,462,000	47,695,085	7. 諸支出金	6,450,000	5,771,729
8. 県支出金	2,141,234,000	1,011,384,432	8. 予備費	6,550,000	0
歳入合計	2,913,660,000	1,775,511,726	歳出合計	2,913,660,000	1,724,056,396

歳入合計 1,775,511,726 円 - 歳出合計 1,724,056,396 円 = 歳入歳出差引残高 51,455,330 円
 翌年度繰越金 51,455,330 円
 ※翌年度繰越金の内 920,000円 は国保連合会等補助金及び後期高齢者医療制度関係事業費補助金返還分

(2) 令和4年度 診療報酬審査支払特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	481,933,000	492,848,149	1. 総務費	186,052,000	172,278,646
2. 負担金	26,703,000	26,701,879	2. レセプト点検共同事業費	23,640,000	23,167,954
3. 分担金	24,121,000	24,119,800	3. 求償事務処理費	4,776,381	4,308,601
4. 国庫支出金	474,000	9,917,000	4. 審査委員会費	40,713,000	38,546,248
5. 県支出金	2,939,000	2,937,836	5. レセ処理システム開発特別分担金	2,901,000	2,881,348
6. 繰入金	97,895,000	97,295,065	6. 積立金	162,941,000	161,000,000
7. 繰越金	65,944,000	66,323,323	7. 借入金償還金	1,000	0
8. 諸収入	61,656,000	44,495,267	8. 諸支出金	335,145,000	304,790,068
9. 財産収入	1,000	423	9. 予備費	5,496,619	0
歳入合計	761,666,000	764,638,742	歳出合計	761,666,000	706,972,865

歳入合計 764,638,742 円 - 歳出合計 706,972,865 円 = 歳入歳出差引残高 57,665,877 円
 翌年度繰越金 57,665,877 円
 ※翌年度繰越金の内 2,000円 は国保連合会等補助金返還分

(3) 令和4年度 診療報酬審査支払特別会計（国民健康保険診療報酬支払勘定）歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 国民健康保険診療報酬等受入金	102,501,770,000	90,170,432,192	1. 国民健康保険診療報酬等支出金	102,501,770,000	90,170,432,192
2. 損害賠償受入金	142,000,000	82,543,875	2. 損害賠償支出金	142,000,000	82,543,875
3. 貸付金利息	1,000	0	3. 借入金償還金	1,000	0
4. 繰越金	1,000	9,617	4. 諸支出金	1,000	0
5. 諸収入	1,000	0	5. 予備費	3,000	0
6. 借入金	1,000	0			
7. 国庫補助金	1,000	0			
歳入合計	102,643,775,000	90,252,985,684	歳出合計	102,643,775,000	90,252,976,067

歳入合計 90,252,985,684 円 - 歳出合計 90,252,976,067 円 = 歳入歳出差引残高 9,617 円
 翌年度繰越金 9,617 円

(4) 令和4年度 診療報酬審査支払特別会計（公費負担医療に関する診療報酬支払勘定）歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 公費負担医療受入金	4,934,358,000	3,811,731,215	1. 公費負担医療支出金	4,934,858,000	3,811,731,222
2. 出産育児一時金等受入金	433,440,000	314,573,850	2. 出産育児一時金等支出金	433,440,000	314,573,850
3. 国庫支出金	500,000	58,714	3. 諸支出金	1,041,000	1,039,193
4. 繰越金	1,040,000	1,048,009	4. 予備費	1,000	0
5. 諸収入	2,000	0			
歳入合計	5,369,340,000	4,127,411,788	歳出合計	5,369,340,000	4,127,344,265

歳入合計 4,127,411,788 円 - 歳出合計 4,127,344,265 円 = 歳入歳出差引残高 67,523 円
 翌年度繰越金 67,523 円
 ※翌年度繰越金の内 58,714円 は高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金返還分

(5) 令和4年度 診療報酬審査支払特別会計（抗体検査等費用に関する支払勘定）歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 抗体検査等費用受入金	285,249,000	184,455,784	1. 抗体検査等費用支出金	285,249,000	184,455,784
2. 県支出金	1,000	0	2. 借入金償還金	2,000	0
3. 繰越金	1,000	0	3. 予備費	2,000	0
4. 諸収入	1,000	0			
5. 借入金	1,000	0			
歳入合計	285,253,000	184,455,784	歳出合計	285,253,000	184,455,784

歳入合計 184,455,784 円 - 歳出合計 184,455,784 円 = 歳入歳出差引残高 0 円
 翌年度繰越金 0 円

(6) 令和4年度 広報共同事業特別会計歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 繰越金	6,320,000	6,319,500	1. 諸支出金	6,320,000	6,319,500
歳入合計	6,320,000	6,319,500	歳出合計	6,320,000	6,319,500
歳入合計		6,319,500	円 - 歳出合計		6,319,500
			円 = 歳入歳出差引残高		0
			翌年度繰越金		0

(7) 令和4年度 介護保険事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	130,279,000	124,751,803	1. 総務費	43,351,000	36,042,382
2. 国庫支出金	1,740,000	2,673,444	2. 求償事務処理費	624,781	509,918
3. 県支出金	662,000	543,000	3. 審査委員会費	1,075,000	828,860
4. 負担金	1,000	0	4. 介護サービス苦情処理委員費	270,000	157,170
5. 繰入金	23,441,000	22,938,000	5. 国保中央会負担金	30,511,000	28,115,427
6. 繰越金	1,194,000	34,553,927	6. 積立金	40,843,000	40,343,000
7. 介護予防ケアマネジメント負担金受入金	200,000	26,280	7. 諸支出金	39,615,000	35,240,445
8. 諸収入	378,000	85,560	8. 介護予防ケアマネジメント負担金支出金	200,000	26,280
9. 財産収入	1,000	212	9. 予備費	1,406,219	0
歳入合計	157,896,000	185,572,226	歳出合計	157,896,000	141,263,482
歳入合計		185,572,226	円 - 歳出合計		141,263,482
			円 = 歳入歳出差引残高		44,308,744
			翌年度繰越金		44,308,744

※翌年度繰越金の内 19,000円 は後期高齢者医療制度関係事業費補助金返還分

(8) 令和4年度 介護保険事業関係業務特別会計（介護給付費等支払勘定）歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 介護給付費受入金	112,830,681,000	99,976,879,967	1. 介護給付費支出金	112,830,681,000	99,976,879,967
2. 介護予防・日常生活支援総合事業費受入金	2,600,000,000	2,280,809,077	2. 介護予防・日常生活支援総合事業費支出金	2,600,000,000	2,280,809,077
3. 損害賠償受入金	17,000,000	16,051,272	3. 損害賠償支出金	17,000,000	16,051,272
4. 県支出金	1,000	0	4. 繰越金	1,000	0
5. 繰越金	1,000	1,407	5. 予備費	2,000	0
6. 諸収入	1,000	0	歳出合計	115,447,684,000	102,273,740,316
歳入合計	115,447,684,000	102,273,741,723	歳入歳出差引残高		1,407
歳入合計		102,273,741,723	円 - 歳出合計		102,273,740,316
			円 = 歳入歳出差引残高		1,407
			翌年度繰越金		1,407

(9) 令和4年度 介護保険事業関係業務特別会計（公費負担医療等に関する報酬等支払勘定）歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 公費負担医療等受入金	956,311,000	793,309,168	1. 公費負担医療等支出金	956,311,000	793,309,168
2. 県支出金	1,000	0	2. 繰越金	1,000	0
3. 繰越金	1,000	2,596	3. 予備費	2,000	0
4. 諸収入	1,000	0	歳出合計	956,314,000	793,309,168
歳入合計	956,314,000	793,311,764	歳入歳出差引残高		2,596
歳入合計		793,311,764	円 - 歳出合計		793,309,168
			円 = 歳入歳出差引残高		2,596
			翌年度繰越金		2,596

(10) 令和4年度 障害者総合支援法関係業務等特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書

(単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	42,131,000	40,705,757	1. 総務費	7,739,000	7,023,300
2. 国庫支出金	1,000	0	2. 国民健康保険中央会負担金	15,915,000	15,439,723
3. 県支出金	1,000	0	3. 積立金	13,506,000	13,341,000
4. 繰入金	8,169,000	7,802,000	4. 諸支出金	12,734,000	11,181,788
5. 繰越金	295,000	9,377,845	5. 予備費	1,000,000	0
6. 諸収入	296,000	233,680	歳出合計	50,894,000	46,985,811
7. 財産収入	1,000	70	歳入歳出差引残高		11,133,541
歳入合計	50,894,000	58,119,352	円 - 歳出合計		46,985,811
歳入合計		58,119,352	円 = 歳入歳出差引残高		11,133,541
			円 = 歳入歳出差引残高		11,133,541
			翌年度繰越金		11,133,541

クローズアップ

(11) 令和4年度 障害者総合支援法関係業務等特別会計（障害介護給付費支払勘定）歳入歳出決算書 (単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 障害介護給付費受入金	35,954,000,000	34,622,080,688	1. 障害介護給付費支出金	35,954,000,000	34,622,080,688
2. 国庫支出金	1,000	0	2. 借入金償還金	2,000	0
3. 県支出金	1,000	0	3. 繰越金	1,000	0
4. 繰越金	1,000	0	4. 予備費	1,000	0
5. 諸収入	1,000	0			
歳入合計	35,954,004,000	34,622,080,688	歳出合計	35,954,004,000	34,622,080,688

歳入合計 34,622,080,688 円 - 歳出合計 34,622,080,688 円 = 歳入歳出差引残高 0 円
翌年度繰越金 0 円

(12) 令和4年度 後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書 (単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	479,014,000	453,411,654	1. 総務費	125,766,000	122,403,756
2. 負担金	17,684,000	16,789,945	2. 求償事務処理費	5,839,172	5,215,000
3. 国庫支出金	5,802,000	1,533,000	3. 審査委員会費	48,495,000	45,937,576
4. 県支出金	1,000	0	4. 積立金	175,903,000	173,000,000
5. 財産収入	1,000	403	5. 借入金償還金	1,000	0
6. 繰入金	200,935,000	195,670,572	6. 諸支出金	404,206,000	371,824,750
7. 繰越金	63,862,000	101,045,591	7. 予備費	7,238,828	0
8. 借入金	1,000	0			
9. 諸収入	149,000	3,680	歳出合計	767,449,000	718,381,082
歳入合計	767,449,000	768,454,845			

歳入合計 768,454,845 円 - 歳出合計 718,381,082 円 = 歳入歳出差引残高 50,073,763 円
翌年度繰越金 50,073,763 円

(13) 令和4年度 後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療診療報酬支払勘定）歳入歳出決算書 (単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 後期高齢者医療診療報酬受入金	169,395,349,000	150,994,974,315	1. 後期高齢者医療診療報酬支出金	169,395,349,000	150,994,974,315
2. 損害賠償受入金	210,000,000	128,496,869	2. 損害賠償支出金	210,000,000	128,496,869
3. 県支出金	1,000	0	3. 借入金償還金	2,000	0
4. 繰越金	1,000	0	4. 予備費	3,000	0
5. 諸収入	1,000	0			
6. 借入金	1,000	0	歳出合計	169,605,354,000	151,123,471,184
7. 国庫補助金	1,000	0			
歳入合計	169,605,354,000	151,123,471,184			

歳入合計 151,123,471,184 円 - 歳出合計 151,123,471,184 円 = 歳入歳出差引残高 0 円
翌年度繰越金 0 円

(14) 令和4年度 後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療公費支払勘定）歳入歳出決算書 (単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 公費負担医療受入金	2,013,254,000	1,763,511,049	1. 公費負担医療支出金	2,013,254,000	1,763,511,030
2. 県支出金	1,000	0	2. 借入金償還金	2,000	0
3. 繰越金	1,000	581	3. 予備費	1,000	0
4. 諸収入	1,000	0			
歳入合計	2,013,257,000	1,763,511,630	歳出合計	2,013,257,000	1,763,511,030

歳入合計 1,763,511,630 円 - 歳出合計 1,763,511,030 円 = 歳入歳出差引残高 600 円
翌年度繰越金 600 円

(15) 令和4年度 特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出決算書 (単位：円)

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 特定健診費用受入金	780,000,000	708,431,050	1. 特定健診費用支出金	780,000,000	708,431,050
2. 手数料	28,000,000	27,377,904	2. 総務費	13,785,008	12,790,758
3. 繰入金	4,543,000	4,040,000	3. 積立金	8,280,000	7,980,000
4. 国庫支出金	1,000	0	4. 繰越金	11,734,000	10,141,012
5. 繰越金	2,235,000	2,538,604	5. 諸支出金	1,000	0
6. 諸収入	1,000	0	6. 予備費	980,992	0
7. 財産収入	1,000	10			
歳入合計	814,781,000	742,387,568	歳出合計	814,781,000	739,342,820

歳入合計 742,387,568 円 - 歳出合計 739,342,820 円 = 歳入歳出差引残高 3,044,748 円
翌年度繰越金 3,044,748 円

お問い合わせ先 総務企画課 出納係
TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

次期国保総合・国保情報集約システム機器更改に関する説明会を開催

標記説明会については、令和5年7月20日（木）、宮崎県国民健康保険課をはじめとする県内保険者の担当者（59名）が出席し、Web方式で開催しました。

説明会の前半では、令和6年1月に稼働する次期国保総合システムにおける、クラウド環境への移行やデータ送受信システムの機能拡充等について説明しました。

また、令和5年10月から12月にかけて、保険者を訪問し機器（端末、プリンタ、ネットワーク機器）を入れ替えることを説明しました。特に、現行端末の撤去・運搬の際の情報漏洩リスクを回避するため、保険者の責任で確実にデータ消去を行うことを依頼させていただき、入替作業に関する事前照会（8月末締切）の予定を説明しました。

後半では、国保情報集約システムのユーザである市町村国保担当者を対象に、令和6年4月にクラウド移行のうえ稼働する次期システムについて、電子証明書の更新、特定個人情報保護評価（PIA）や移行作業に伴う委託契約書等の事務手続きについて説明しました。

最後に、国保中央会からの情報として、オンライン資格確認における登録データの正確性の確保に関して、今後、予定されている登録済みデータ全体のチェックの進め方について説明しました。

本会としても、円滑な機器更改が実施できるよう万全の準備を進めてまいります。

お問い合わせ先 情報・介護課 情報管理係
TEL 0985-25-5289 / FAX 0985-25-6348
E-mail: jyouhou@kokuhoren-miyazaki.or.jp

令和5年度 宮崎県国民健康保険団体連合会 職員採用試験を実施

令和5年度の職員採用試験を以下のとおり予定しています。

第1次試験 11月12日（日）

第2次試験 12月17日（日）

詳細は、8月中旬に
ホームページで公開するよ！



お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係
TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

こくほ随想 ロジカルシンキングのすすめ

帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 研究科長・教授
帝京大学産業環境保健学センター センター長
福田 吉治

ご存じの通り、今年度は、第3期データヘルス計画と第4期特定健康診査等実施計画の策定の年です。これらの計画策定は、国民健康保険の担当者にとってはとても大変で、そして大事な仕事です。

データヘルス計画の研修会等で計画策定の話をする機会がありますが、その時に感じるのは、“ロジカルシンキング”、日本語でいうと“論理的思考”の重要性です。計画策定においては、健康課題は何か、それらを解決するためには何が必要か、どのように解決策を実行し、どのように評価して、見直しをするかを論理的に考え、そして、それを計画書として形にしていけないといけません。

ロジカルシンキングにはいろいろな考え方や方法があります。代表的なものに“ロジックツリー”があります。ロジックツリーとは、問題をツリー状に分解し、ロジカルに原因や問題解決策を導き出す方法（フレームワーク）です。

例として、「生活習慣病の減少」を考えます。「生活習慣病の減少」のためには、「メタボリックシンドロームの減少」「糖尿病等の重症化予防」「健康づくりの推進」という下位の目的が挙げられます。次に、「メタボリックシンドロームの減少」のためには、「特定健康診査の推進」「特定保健指導の推進」が、さらに下位の目的として挙げられます。そして、具体的には、特定健康診査のさまざまな受診勧奨、特定保健指導の利用勧奨や効果的な指導の実施などの個別事業が挙げられます。これ以外の事業で

も、データヘルス計画は、ロジカルシンキングの応用そのものなのです。

従来、保険者は業務上、ルーチンな仕事が多いためか、ロジカルシンキングが得意な人はそれほど多くありません。事務職の方もそうですが、それ以上に、医療や保健の専門職もロジカルシンキングを学ぶ機会ほとんどありません。

私の所属する帝京大学大学院公衆衛生学研究科は、大学院として公衆衛生の専門職の育成を目的にしています。その中の教育目標の一つとして、ロジカルシンキング（あるいはシステムシンキング）の習得があります。

これを目標に掲げたのには、初代の研究科長の矢野栄二先生の意向がありました。帝京大学に入職して、矢野先生の講義（主に疫学）を何度か聞きました。その中に、ロジックツリーとか、MECEなどの話がありました。MECEとは、Mutually Exclusive and Collectively Exhaustiveの頭文字を取ったもので、「漏れなく、ダブリなく」という意味です。物事を考えるとき、正確な答えを導き出すために必要な要素を網羅し、かつ、それらが重複しないようにすることが大切だというものです。公衆衛生、しかも疫学でそんな話をなぜするのかなと思っていたのですが、徐々に、その重要性がよくわかるようになりました。今では、公衆衛生の教育機関のほとんどが、ロジカルシンキング（またはシステムシンキング）の習得を教育目標に掲げています。

私自身は、そうしたことに影響を受け、また、

教授や研究科長という管理職になり、組織管理の観点から、少しは（いわゆる）ビジネス書を読むようになりました。毎朝、乗り換えの駅の構内で書店の前を通る時に、店頭に並んだ本をよくながめています。たくさんのビジネス書がありますが、その中にロジカルシンキングに関連する本も多くあります。そういうのを見ると、つい本を手にとって購入してしまいます。買っただけで安心して、読まずに積み上げている本も多くありますが。（苦笑）

ということで、皆さんも是非、ロジカルシンキングを学んでみてください。書店にも関連する本がたくさんあります。あるいは、ネットで検索するとたくさんでできます。おそらく、目からうろこで、計画の策定や今後の事業の実施にあたり、大きな助けになると思います。

（記事提供 社会保険出版社）

【著者プロフィール】

福田 吉治

（ふくだ よしはる）



出身地 大分県

帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 研究科長・教授

帝京大学産業環境保健学センター センター長

【略歴】

平成3年熊本大学医学部卒業。平成10年熊本大学大学院医学研究科修了（社会医学専攻）。

国立医療・病院管理研究所（医療政策研究部）、東京医科歯科大学医学部（公衆衛生学講座）、国立保健医療科学院（疫学部）を経て、平成22年に山口大学医学部地域医療学講座教授に就任。平成27年から帝京大学大学院公衆衛生学研究科教授、平成30年には同研究科長。

【専門分野】

公衆衛生全般。特に健康増進・健康づくり政策・健康教育、社会疫学（健康の社会格差、健康の社会的決定要因）、地域医療・保健・産業保健など。

近年では行動経済学で用いられる「ナッジ理論」に基づいて公衆衛生施策を指導。

【学会・委員】

国民健康保険中央会 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会

国民健康保険団体連合会 保健事業支援・評価委員会委員（東京都・埼玉県）など

【主な著書】

「ナッジを応用した健康づくりガイドブック」共著2023年 帝京大学大学院公衆衛生学研究科

「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)からの教訓—これまでの検証と今後への提言」共著 2021年 大修館書店
「健康行動理論による研究と実践」共著 2019年 医学書院
他論文多数

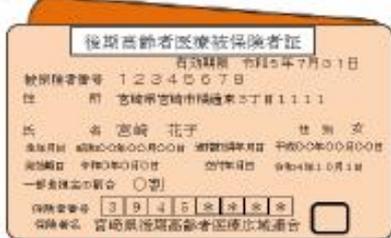
後期高齢者医療広域連合通信

後期高齢者医療の 被保険者証が 切り替わります

令和5年
8月1日から

旧 令和5年7月31日まで

新

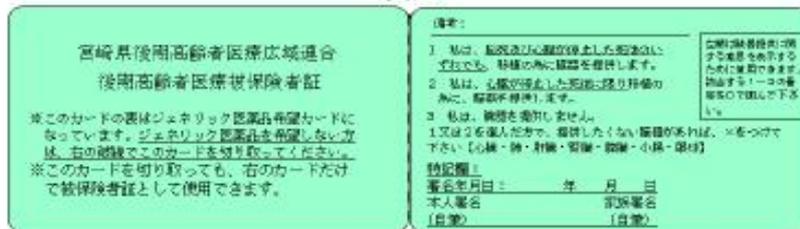


緑色に切り替わります

開いた状態(表側)



(裏側)



臓器提供意思表示欄

○被保険者証には「ジェネリック医薬品希望カード」が付いています。希望される方は、切り離さず折り曲げてご使用いただくと便利です。(希望されない方は、切り取って被保険者証だけを提示してください。)

○7月下旬までにご本人あてに届きます

○届きましたら、住所・氏名・生年月日をご確認ください

○病気やけがで継続して診療機関で診療を受ける方は、毎月はじめに被保険者証を必ず提示しましょう

被保険者証は、なくさないよう大切に保管してください

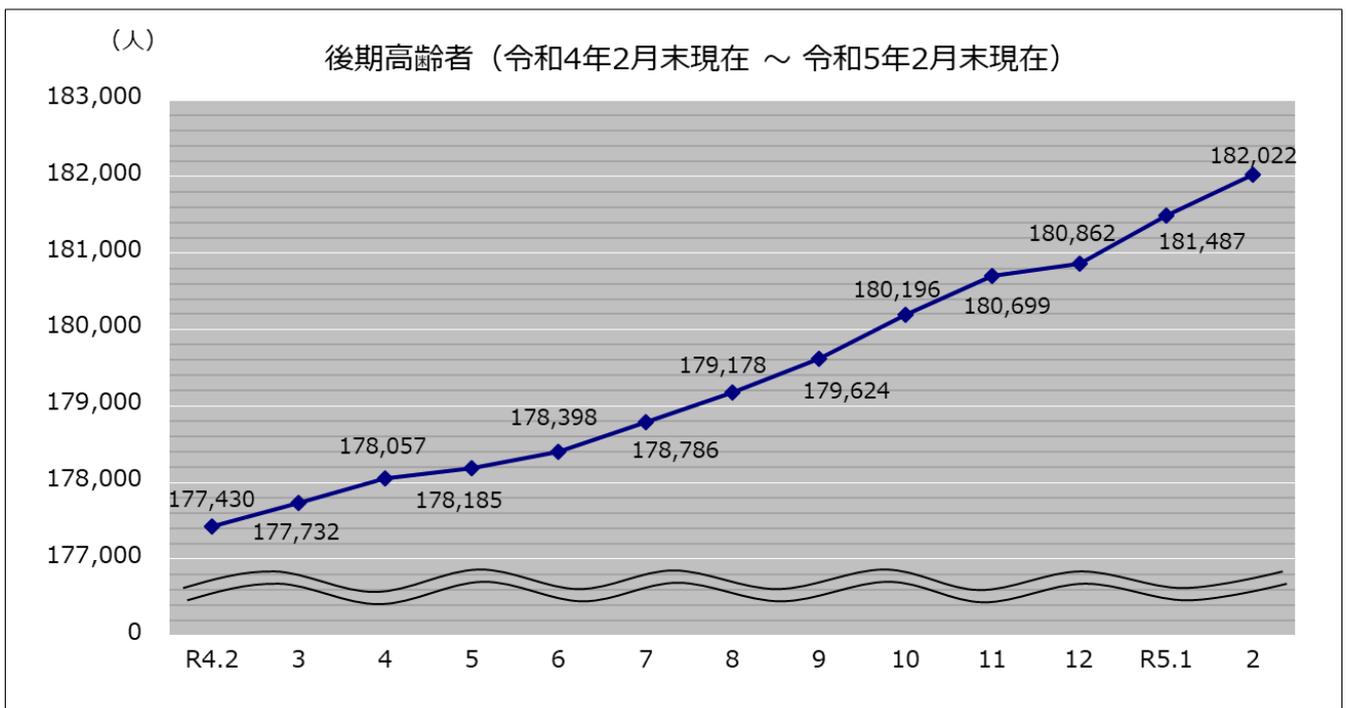
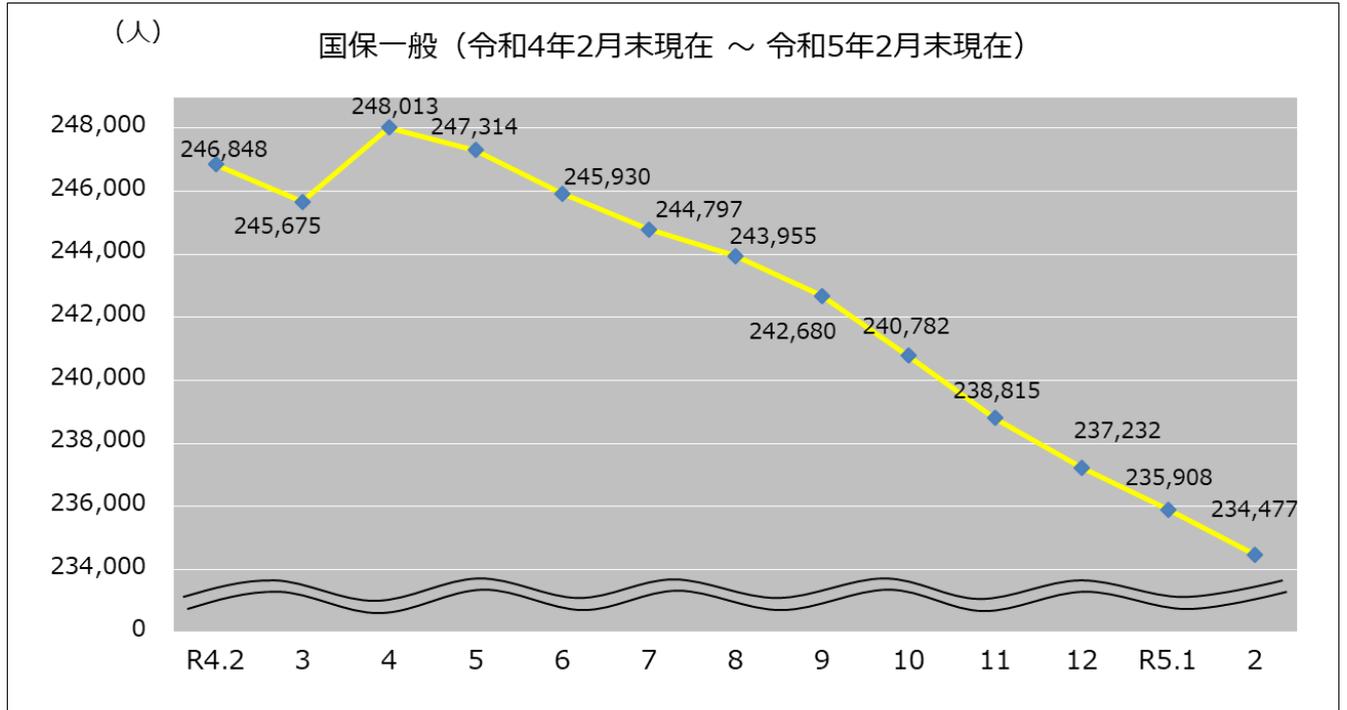
お問い合わせは、お住まいの市町村担当窓口か宮崎県後期高齢者医療広域連合へ
宮崎県後期高齢者医療広域連合 電話 0985-62-0921

データコーナー

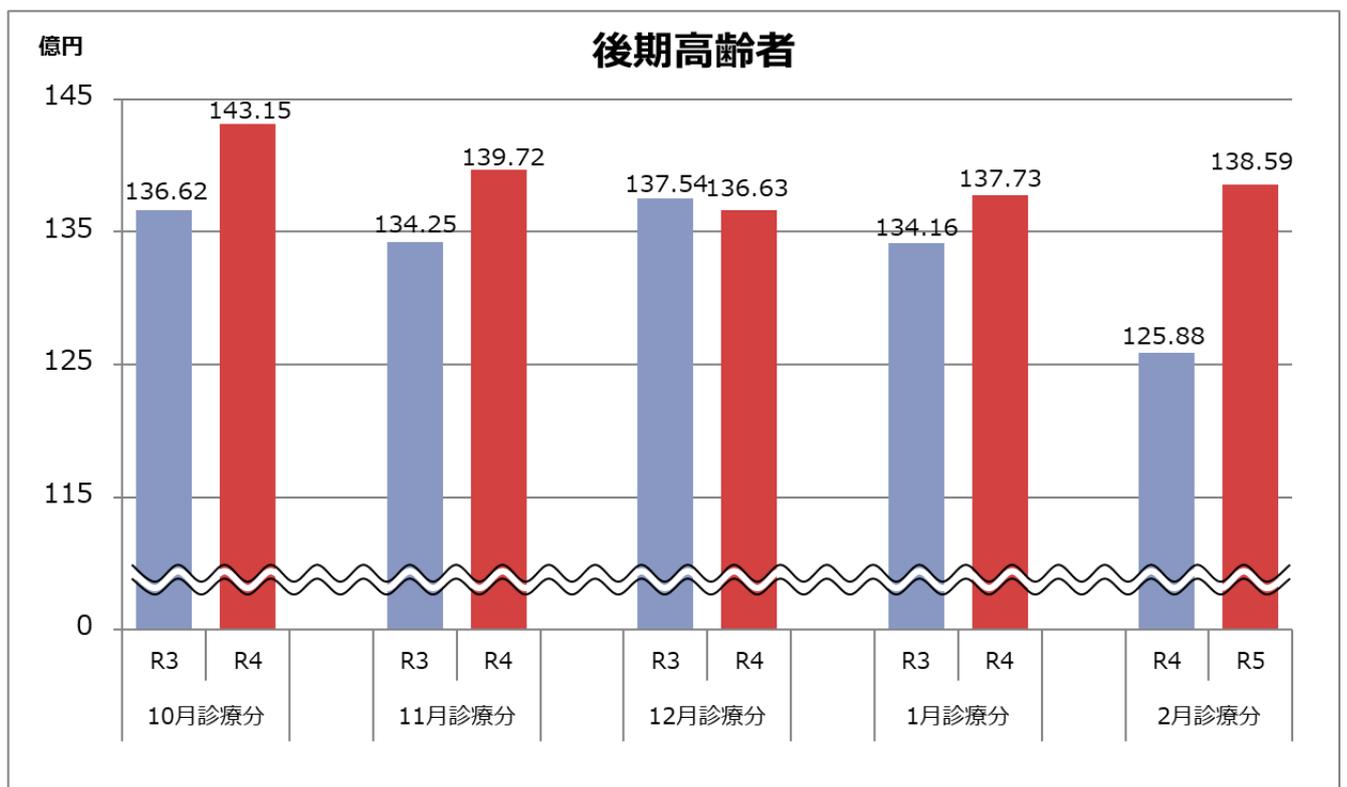
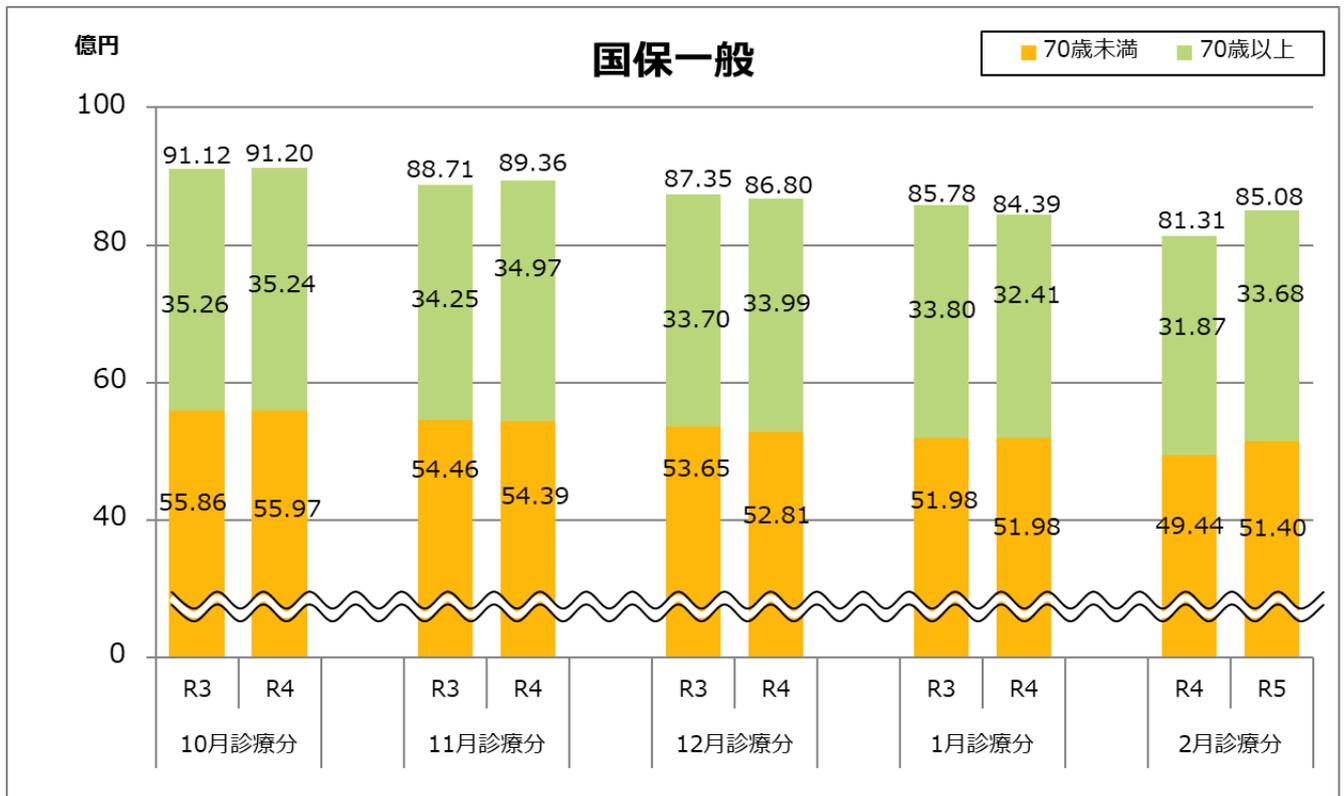
医療費データ

(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

●被保険者の推移



●月別医療費



●国保 1人当たりの医療費（令和4年3月診療分～令和5年2月診療分）

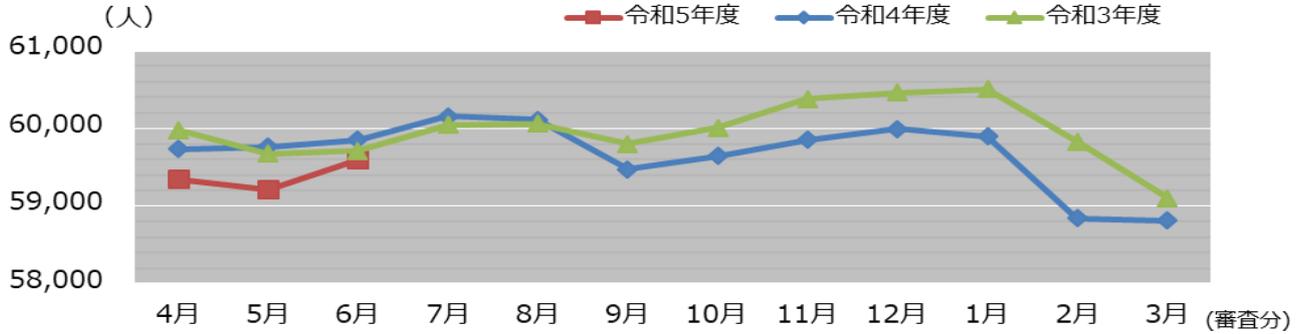
市町村	1人当たり医療費（円）				前年度比（%）
	令和3年3月～令和4年2月		令和4年3月～令和5年2月		
		順位		順位	
宮崎市	390,614	20	407,361	21	104.3
都城市	430,006	13	443,136	14	103.1
延岡市	404,368	16	421,510	17	104.2
日南市	500,429	3	516,190	2	103.1
小林市	462,174	8	478,044	5	103.4
日向市	433,823	12	440,361	15	101.5
串間市	456,113	10	475,180	6	104.2
西都市	388,623	22	414,817	19	106.7
えびの市	474,536	5	473,108	7	99.7
三股町	426,782	14	430,633	16	100.9
高原町	465,101	7	466,817	8	100.4
国富町	388,960	21	389,383	23	100.1
綾町	377,517	24	385,040	24	102.0
高鍋町	434,863	11	448,077	12	103.0
新富町	393,548	19	408,245	20	103.7
西米良村	477,760	4	500,688	3	104.8
木城町	403,719	17	447,655	13	110.9
川南町	384,562	23	392,471	22	102.1
都農町	395,986	18	371,937	26	93.9
門川町	456,827	9	465,688	9	101.9
諸塚村	346,110	26	419,669	18	121.3
椎葉村	360,953	25	374,457	25	103.7
高千穂町	468,455	6	458,231	11	97.8
日之影町	544,083	1	517,255	1	95.1
五ヶ瀬町	421,304	15	462,846	10	109.9
美郷町	516,889	2	482,296	4	93.3
市町村平均	417,224		430,527		103.2

お問い合わせ先 情報・介護課 情報管理係
 TEL 0985-25-5289 / FAX 0985-25-6348
 E-mail:jyouhou@kokuhoren-miyazaki.or.jp

情報ひろば

介護保険だより

年度別・月別介護保険受給者数推移



介護保険データ (令和5年4月審査分～令和5年6月審査分)

保険者名	確定件数状況			介護給付費 (総合事業を含む)			
	R4.4月～R4.6月	R5.4月～R5.6月	前年同月比	R4.4月～R4.6月	R5.4月～R5.6月	前年同月比	
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	順位
宮崎市	134,528	140,840	104.7	8,272,614,772	8,365,319,903	101.1	8
都城市	64,579	63,927	99.0	3,982,181,956	4,016,372,710	100.9	9
延岡市	49,638	49,768	100.3	3,154,550,840	3,141,696,060	99.6	15
日南市	21,148	20,894	98.8	1,490,756,473	1,461,498,147	98.0	17
小林市	17,544	17,069	97.3	1,294,199,747	1,300,070,640	100.5	10
日向市	15,521	15,486	99.8	1,185,860,800	1,168,652,635	98.5	16
串間市	6,676	6,744	101.0	550,355,591	539,094,722	98.0	17
西都市	11,182	11,137	99.6	887,435,755	891,688,022	100.5	10
えびの市	9,349	9,121	97.6	711,400,487	668,216,526	93.9	23
三股町	7,661	7,794	101.7	481,731,815	492,715,175	102.3	6
高原町	3,672	3,646	99.3	283,547,648	283,432,612	100.0	13
国富町	7,587	7,637	100.7	517,980,603	516,305,464	99.7	14
綾町	2,422	2,248	92.8	199,244,780	192,532,276	96.6	22
高鍋町	5,744	6,029	105.0	405,157,494	417,337,226	103.0	5
新富町	4,081	4,199	102.9	341,861,624	331,527,007	97.0	21
西米良村	378	338	89.4	39,083,682	34,823,447	89.1	25
木城町	1,885	1,950	103.4	156,602,725	164,881,672	105.3	3
川南町	4,406	4,336	98.4	363,835,559	364,671,996	100.2	12
都農町	2,925	3,010	102.9	234,196,186	243,313,163	103.9	4
門川町	5,648	5,630	99.7	349,890,466	342,229,991	97.8	20
諸塚村	652	619	94.9	57,227,576	52,654,760	92.0	24
椎葉村	1,183	1,053	89.0	98,074,014	85,612,461	87.3	26
高千穂町	4,509	4,387	97.3	330,017,602	348,124,886	105.5	2
日之影町	1,398	1,346	96.3	150,661,779	147,567,139	97.9	19
五ヶ瀬町	1,144	1,129	98.7	98,416,194	104,409,101	106.1	1
美郷町	2,699	2,537	94.0	218,697,508	223,044,616	102.0	7
市町村計	388,159	392,874	101.2	25,855,583,676	25,897,792,357	100.2	

* 確定件数・給付費は、国保連合会審査支払データによる。

* 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、
高額介護サービス費および総合事業費の合計。

* 前年度伸び率は、令和4年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係
TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260
E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

国保連行事予定（8月～10月）

●8月

日	曜	行事	場所
10	木	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
16	水	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
19	土	国保審査委員会（～23 日）	国保連 本館 4 階大会議室
21	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
22	火	トップセミナー	宮崎観光ホテル 東館 3 階「碧耀」
23	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
24	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

●9月

日	曜	行事	場所
9	土	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室
10	日	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
14	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
16	土	国保審査委員会（～21 日）	国保連 本館 4 階大会議室
19	火	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
21	木	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
26	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

●10月

日	曜	行事	場所
10	火	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
13	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
20	金	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
		国保審査委員会（～24 日）	国保連 本館 4 階大会議室
24	火	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
		あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
27	金	宮崎県市町村国民健康保険運営協議会連絡会委員研修会	宮崎市民文化ホール 1 階

昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性の皆様へ！ 風しんの追加的対策へのご協力をお願いします

●これから生まれてくる子どもを守るために！

妊娠中の女性が風しんに罹った場合、おなかの中の子どもに下図に示す症状や障害など（先天性風しん症候群）が見られることがあります。



出典 政府広報オンライン HP

皆で風しんを予防することが子どもを守ることに繋がります。
パートナーとのお子さんや地域や職場内での予防のためにご協力をお願いします。



●宮崎県の風しんの追加的対策（抗体検査）実施状況

宮崎県内での実施状況（平成 31 年 4 月～令和 5 年 6 月）	
対象者数※1	112,293 人
抗体検査数※2	29,611 件
抗体検査進捗率	26.4 %

※1 参考：厚生労働省資料より

※2 本会確定件数

健康診断を受ける医療機関や健診機関で、普段の診断項目と一緒に風しん抗体検査を受ける方もいらっしゃいます。
健康診断をこれから受ける方は、ぜひ風しん抗体検査もお考えください。

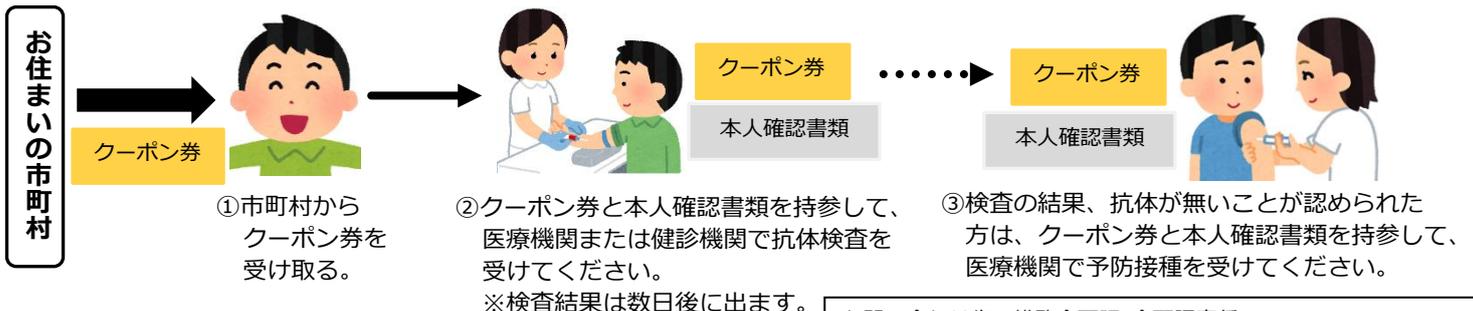


風しんの追加的対策とは

2018 年に風しん患者として届け出された患者のうち男性が約 8 割を占め、中でも 30 代から 50 代の男性に多いことが指摘された。この原因として、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性は、定期接種の機会が 1 度もなく、抗体保有率が低い（免疫が弱い）方が多いことや感染しやすい職場環境に置かれている方が多いなどが考えられる。

そのため、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性に対し、抗体検査、予防接種を実施するもの。

●風しんの追加的対策の受診方法



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係
TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359
E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

イベント用機材貸出のご案内

地域の健康づくりや健康寿命延伸に関する啓発、国保の周知等を目的とした健康まつりなどのイベント活動を支援するため、保険者等のみなさまに以下の機材の貸出しを行っております。



イベントでみなさまとお会いできることをお待ちしております。

■ オレンジくん着ぐるみ

■ 体組成計

体重・体脂肪率、体の部位別の脂肪量、筋肉量などの測定を行うことができます。

■ もの忘れ相談プログラム

モニターに表示される簡単な質問をタッチパネルで答えていくことで、アルツハイマー型認知症の疑いをチェックできます。（※付属のプリンターも貸出ししております。）

■ チェッカーくん（足指力測定器）

下肢機能を把握するために足指の力を測定します。

■ マイクロ CO モニター（呼吸ガス分析装置）

呼気中の一酸化炭素濃度を測定します。



もの忘れ相談プログラム

■ ライフレコーダーEX（生活習慣記録機）

日常の運動量や生活習慣を把握することができます。



チェッカーくん

■ 健康パネル

色々な内容の掲示用パネルがありますので、様々なテーマのイベントに対応した健康パネルをご用意することができます。

■ オレンジタイム DVD

■ のぼり

■ はっぴ

■ テーブルクロス

■ ロールアップバナー



のぼり（5種類）



体組成計



マイクロ CO モニター

ご案内用ウェブページURL

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp/insurance/lending/>

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp